

## 第 37 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議議事録

1 開催日時 令和 3 年 8 月 5 日（木） 午後 5 時 00 分～午後 5 時 35 分

2 開催場所 浦安市役所 災害対策本部室

### 3 出席者

本部長：市長

副本部長：両副市長

本部長：危機管理監、消防長、総務部長、企画部長、財務部長代理、  
市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長、都市政策部長代理、都市整備部長、  
教育総務部長、生涯学習部長、会計管理者、議会事務局代理、監査委員事務局、  
選挙管理委員会事務局長

(事務局)

健康こども部、総務部

### 4 議 題

(1) 状況報告（感染者の状況）

(2) その他

- ・ワクチン接種の状況
- ・職域接種の状況について

### 5 議題の概要

(1) 市内感染者の状況報告を行った。

(2) その他

- ・ワクチン接種年齢の拡大について情報を共有した。
- ・職域接種の状況と職域未実施会場の情報を共有した。また、国からワクチンが供給されず、未実施の市職域接種については中止を決定した。

### 6 会議経過

(1) 状況報告

本部長：本日の市の感染者は 20 人で、直近 7 日間 10 万人当たりで換算すると感染者数は、この 1 週間で 131.8 人となっている。市川、船橋、都も感染者が急激に増えている。傾向としては、20 代の感染者が多くなっているが、特徴としては、ここ 1 か月で 10 代の感染者も増加している状況である。

本部長：船橋市庁舎の執務室内でもクラスターが発生している。

各部局において、感染者が発生し、情報を確認した場合は、クラスターになることも想定し、あらゆる事態に対応できるよう準備を行うこと。

本部長：保健所からクラスターが発生したと連絡があった場合は、健康こども部健康増進課に報告すること。その後の保健所への問い合わせは、健康増進課が窓口となること。

## (2) その他

### ・ワクチンの接種状況について

本部員：1回目の接種が終えた人は、市全体で38.5%となり、65歳以上では90.4%の人が接種を終えている。

20代から40代の申し込み状況であるが、20代が25%、30代が44%、40代が60%となっている。

本部員：これからは、12歳から19歳の方を対象に接種を行うが、対象者は約15,000人と見込んでいる。今週中に接種券を送付し、15日号の広報で接種予約のお知らせをする。

### ・職域接種の状況について

本部員：公立の幼稚園、こども園、小中学校、高校と私立の幼稚園、高校は7月31日からファイザーのワクチンで接種を始めている。一方、保育園、児童育成クラブなどは、モデルナのワクチンを接種する予定であったが、国から示された供給順位では、現時点でワクチンの提供時期が定かでない状況である。よって、いつから開始できるか見通しが立っていない。このため、7月下旬に発生した余剰ワクチンを、市内に居住しているエッセンシャルワーカーの保育士など約300人に接種をした。その関係でモデルナワクチンを待たずに接種が進んでいる状況である。

商工会議所においては、職域接種をモデルナワクチンで考えていたが、供給の見通しが立っていないことから、市の集団接種で行っていると報告があった。

本部長：モデルナワクチンの供給時期が不明確であり、いつ職域接種が始められるか不透明な状況である。現在、ファイザーワクチンを使った集団接種が順調に進んでいるこ

とから、モデルナワクチンを使った職域接種はキャンセルし、国へ申請しているワクチン供給も取り下げることとする。

本部長：保育士などのエッセンシャルワーカーで未接種の多くは、市外から通勤している方で、居住地での接種が進んでいない方々である。この方々を対象にファイザーワクチンを使用し本市で接種を行うこととする。

本部長：次にワクチン接種率の向上について説明を求める。

本部長：市から重要なお知らせ、ツイッター、ヤフーで接種のお知らせは既に始めており、イオン、ダイエーでの館内放送、自治会掲示板、防災無線、市内コンビニ店へポスター掲示を考えている。また、防災無線は市長から直接、呼び掛けることをお願いしたい。

本部長：ポスター掲示場所に各所管の公共施設を加えること。また、スーパーにはモナやニューコーストも含めること。防災無線については承諾した。

## 7 決定事項

- ・ワクチンの接種率向上のため、様々な情報ツールを活用して接種率向上のための周知を図ること。
- ・執務室や関連施設において、改めて感染対策の徹底を図ること。
- ・各部局において、感染者情報を確認した場合、クラスターの発生も含め、あらゆる事態を想定した準備を行うこと。